

★ 八特新聞 2023 ぱいーぐる号 1st



笑顔でスタート！！



小学部

春の遠足～♪やいま村に行きました♪



今年は生年祝い YEAR！私達の時代だ～



学校のオオゴマダラの蛹、きれいだな～



なかまつ農園さんとパイン収穫したよ～



交通安全教室！



ピカピカの1年生



学部集会（対面式）



私のトリセツ



買い物学習

中学部

白保中との交流学習の集合写真です(*^^)v

交流会、とても楽しかったです(*^-^*)





八重山博物館、行ったよ



いいでしょ???



リラックスタイム



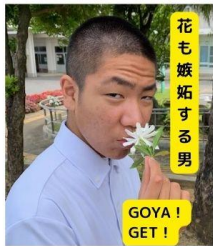
キアン先生、大好き♡



入学式



保育園に行ったよ!



花も嫉妬する男

GOYA!
GET!



陶芸班!



暑い中
がんばった!

高等部



就業体験!



書記!



歯磨きタイム!



高校3年生



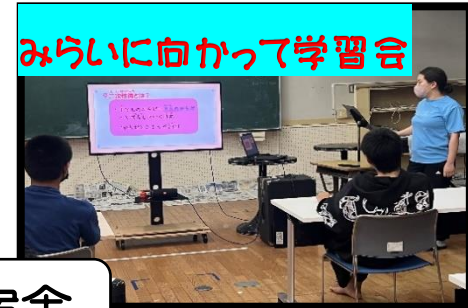
水、気持ちいいよ



最&高!



グッドライフスタイル



みらいに向かって学習会

寄宿舎



余暇時間

校長コラム「剪定（せんてい）とは伸ばすこと：成長への手引き」

植物を優雅に整える行為、それが剪定（せんてい）です。枝を刈り取り、全体を調和させ、時には大胆な切り戻しで植物の半分以上をバツサリ削ぎ落とすこともあります。剪定には専門知識、経験、独自のセンスと絶妙なタイミングが要求されるのです。また、剪定を行う際、その後伸びた姿の目標や形をイメージしながら行います。

この剪定と同様に、子どもたち一人ひとりへの学習や生活の指導も個別の指導計画で学期や1年後の目標を設定して実践します。そして、指導も剪定同様にセンスとタイミング、とても大事です。この類似性に気づかれたでしょうか？

特別支援教育では、指導と併せて支援も大切です。私たち八特は、指導と支援の調和を大切に、バランスを取りながら子どもたちの成長に繋がる手助けを行います。そして、チームでセンスとタイミングを磨き、卒業後の目標をイメージしながら行う剪定のような指導実践を追求しています。これからも子どもたちの可能性を広げるために、理想の形を想像しながら一人ひとりの良いところを伸ばしていきたいと考えています。

今回「八特新聞ぱいーぐる号1st」をお届けするのは1学期終業式。終業式といえば、、通知表も届いてますよね♪

そこには、先生方が子どもたちに想いを込めて1学期の学習目標と評価を丁寧な言葉で紡いでいます。是非、親子で一緒に読んで子どもたちのがんばりを褒め称えて欲しいですね。そして、家族や地域の皆様方たちと素敵な夏休みをお過ごしください。2学期もまた元気いっぱいの子どもの笑顔を楽しみにしています!!



八特校長 稲田洋一